

低温食品業界をリードする情報誌

日刊速報

冷食タイムズ



The Frozen Food Times

発行所 株式会社水産タイムズ社

編集発行人 越川宏昭

〒108-0014 東京都港区芝5-9-6

TEL03(3456)1411 FAX03(3456)1416

ホームページ <https://suisantimes.co.jp/>

e-mail reisyoku@suisantimes.co.jp

日刊(但し土・日曜・祝祭日休刊)

購読料 1カ月 5,280円(税別4,800円)

6カ月 31,680円(税別28,800円)

2022年(令和4年)

4月28日(木)第8656号

学校給食食材の高騰に交付金の活用認める

文科省、3団体会員が学校設置者に依頼

食材の値上げは学校給食用食品にも大きく影響し、納入業者が仮に販売価格を上げれば給食の品質低下、減量などを招き、一方で「給食費」を上げれば保護者の負担が増す。特に経済の停滞で家計収入は不安定となっているため、給食費の値上げは現実的ではない。

このため学校給食用食品の扱いが多い学流協、全給協、日給連の学校給食関連3団体は対応を協議してきたが、文科省がコロナ感染症対応の「地方創生臨時交付金の取扱いについて」とする事務連絡をこのほど発出。この中で食材費高騰対策として交付金を活用できることを認めたため、3団体は委員会で活用

促進方法を討議。傘下会員企業に26日付で内容を示すとともに、各地方公共団体(学校の設置者等)向け案内リーフレットも添付した。

交付金を活用するためには地方公共団体から申請することが必要。このため3団体傘下会員から地方公共団体に内容を説明し、申請を呼びかけることになる。

3団体は保護者と教員が組織する(公社)日本PTA全国協議会にも情報を提供し、臨時交付金の活用促進を全国のPTAからも働きかけてもらうことを依頼している。

臨時交付金は政府が26日に決めた緊急経済対策の中に盛り込まれた。

申請の第1回提出期限は5月9日、第2回は7月29日、ともに正午まで。

- ニッスイ、冷食と新カテゴリ一伸ばす…………… 2
- 3月の外食、19年比でFFのみ伸長…………… 2
- 日清製粉G、中食惣菜を中間持株会社に…………… 2
- 冷凍研究室長に徳田氏…………… 3
- 理研ビタミン、業務用の青木氏常務に…………… 3
- 不二製油、油脂等4回目の値上げ…………… 3
- 3月の凍菜輸入、キロ単価19%増…………… 4

業界人脈

(6300)

(株)名給

代表取締役社長 あおき もとひろ 青木 基博 氏

…………… 3